

インバウンドコラム

今年の夏は無理でも 2021 年休暇旅行先検索

Google トレンドからみる世界各国の人気旅行先 No.1

イギリスの富裕層向け旅行会社 Kuoni が Google トレンドで調査したところ、「2021 holiday(2021 年休暇)」検索が、3 月末から 124%増加しています。多くの人がステイ・ホームしながら、来年の休暇旅行先をリサーチしているようです。Kuoni が調査した 131 カ国のなかで 2021 年一番訪れたい休暇先として、カナダとアメリカが日本を選んでいます。(参照 ※1、図 1)



日本は訪日外国人数を 2019 年も更新し、本来であれば、東京オリンピックも予定していた 2020 年も記録破りの年となるはずでした。COVID-19 パンデミックのため、日本行きをあきらめたアメリカ人にとって、歴史建造物や日本にしかないアトラクションや日本料理など日本の豊かな文化のほか、翌年に延期されたオリンピックなど、まだまだ楽しいことがたくさんあります。2 位以下はイタリア、ギリシャ、アイルランド、エジプトが検索されているようで、いずれも古い歴史を持つ場所が検索されているようです。(参照※2)

調査方法は、各国それぞれの言語で「○○(場所の名前) 2021」や「2021○○休暇旅行(英語では[destination] holiday 2021)」という検索タームへ何百もの人気の目的地を組み合わせ、最も検索されていた目的地を各国別でランキングしたものです。世界が最も検索した 2021 年休暇旅行先のトップは、人気リゾート地、ドバイのあるアラブ首長国連邦で、11 カ国で検索されています。2 位にはカナダ、アメリカ合衆国、カタールが並び、5 位はエジプトでした。(参照※2)

※1 2021 年休暇検索 | Kuoni

<https://www.kuoni.co.uk/2021-holiday-searches#>

※2 米国 2021 年人気休暇先 1 位 | TravelPulse

<https://www.msn.com/en-us/travel/news/most-popular-2021-vacation-destinations-for-americans-according-to-google-data/ss-BB1761Ir#image=6>